

高齢者施設におけるインフルエンザ集団発生について

特別養護老人ホームえいめいにおいて、インフルエンザの集団発生がありました。

1 施設について

名称 特別養護老人ホームえいめい（入所者78人 職員92人）

住所 前橋市天川大島町三丁目705番地

2 患者発生状況（1月22日時点）

・1月10日（木）～1月17日（木）の期間に発症者35人（入所者35人、職員0人）

・死亡者5人

15日 80代女性

17日 80代男性

19日 80代男性

21日 90代女性

22日 90代女性

直接的死因は基礎疾患の増悪等であるが、死亡前にインフルエンザAと診断されており、インフルエンザとの関連は否定できない。

・3人が医療機関入院中。

・23人が回復しています。

3 感染拡大防止の徹底

前橋市保健所では1月15日当該施設からのインフルエンザ患者の報告を受け、1月17日・18日に立ち入り調査を実施し、感染拡大防止策の徹底や健康観察強化等の指導を実施しています。

施設は、1月10日から県内1医療機関あたりの患者数が10人を超えたことを受け面会制限を開始し、同日患者発生に伴いショートステイの受け入れを中止しています。

1月18日以降、新たな入所者の発症は確認されていません。

※市民への注意喚起については、裏面をご覧ください

本件に関するお問い合わせ先

保健予防課 感染症対策係

電話

内線 / 84-2216

直通 / 027-220-5779

※午後5時15分以降は027-224-1111（当直室）で、
内線 84-2216 につなぐようお願いください

■市民への注意喚起

- 1 市内インフルエンザの流行に伴い、高齢者施設や医療機関等を訪問する時には、特段の配慮をお願いいたします。
- 2 インフルエンザにうつらない・他の人にうつさないための取り組み〈前橋市ホームページより〉
 - ・手洗いを心がけましょう。
 - ・せき、くしゃみが出る方はマスクを着用するなど、せきエチケットを徹底しましょう。
 - ・不要・不急の外出はできるだけ控えましょう。
 - ・インフルエンザにかかってしまったら、同居するほかの家族、特に重症になりやすいお年寄りにはなるべく接触しないように心がけ、患者さんはできるだけ他の家族とはなれて静養しましょう。

※熱が下がった後も、2日程度は他の人にうつす可能性があります。熱が下がって症状が治まっても、2日ほどは自宅療養することが望ましいでしょう。

■参考

前橋市ホームページ：インフルエンザにご注意ください

<http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/42/43/04/p018759.html>

厚生労働省ホームページ：平成30年度 今冬のインフルエンザ総合対策について

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>